

天台宗金剛院

伊藤亮祐大僧正

名譽住職親授祝賀会



平成23年6月4日

謹啓 若草が萌えはじめるころ、各位におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、今般金剛院第三十二世住職亮祐大僧正の住職退任に伴い、寺院総代、檀信徒総代各位のご推薦を頂き、平成二十三年四月八日付当山第三十三世住職を拝命就任することと相成りました。

もとより浅学非才ではございますが、お大師さまの御教えを体し専心誠意務める所存でございますので、ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

まずは略儀ながら寸書をもって就任のご挨拶を申し上げます。

合 掌

平成二十三年四月吉日

海王山 金剛院 善福寺住職 伊 藤 亮 朝

謹啓 陽春の候、各位益々ご清祥の趣き拝察慶賀申し上げます。

さて、今般昭和三十八年就任以来、四十七年間務めました金剛院住職を平成二十三年四月七日付退任いたしました。在任中の功績が認められ、天台座主猊下より「名誉住職」の称号を賜り、感激至極でございます。

各位のお陰をもちまして大過なく今日に至りましたこと、洵に有り難く、ここに厚くお礼申し上げます。

今後は住職を補佐し一日一日を元気に過ごしたいと存じます。

かわらぬご厚誼のほどお願い申し上げ、書中ご挨拶といたします。

合 掌

平成二十三年四月吉日

海王山 金剛院 善福寺名誉住職 伊 藤 亮 祐



金剛院伊藤亮祐大僧正『名譽住職親授』記念（本堂前）



6月4日は宗祖伝教大師ご命日。伝教大師忌祝賀会に
先立ち「伝教大師和讃奉読法要」を厳修



導師を勤める亮祐大僧正



法要に法類、組寺住職が出仕された



参列の壇信徒総代、世話人、伝道師の面々

和讃を全員で奉読





ペラヴィータ花萌において
祝賀会が開かれる



総司会壇信徒総代
伝道師の宮澤裕宗氏



開会の言葉を述べる壇信徒総代伝道師の藤井正久氏



責任役員壇信徒総代長金井数雄氏が祝辞を述べる

名誉住職の労苦を称える
金井数雄氏と
祝辞に聞き入る参席の方々



法類、組寺住職方





名誉住職に壇信徒総代、世話人より
記念品が贈呈される

記念品を有難く受ける
名誉住職

記念品は
ひもんじろがじいげさなつふゆにりょう
緋紋白梶井袈裟夏冬貳領
です



名誉住職が謝辞
お礼の言葉を述べる





桑原清一壇信徒総代から
祝辞が述べられる

かんぱーい!

乾杯の発声があり、いよいよ
楽しい懇親会が始まる



呑むほどに酔うほどに
智恵がわく

賑わう宴席はお祝いムードいっぱい!





伝道師より名誉住職と悦子婦人に豪華な花籠が贈られる



桑原総代が特に寺庭婦人の内助の功を労う



上機嫌の名誉住職と悦子寺庭婦人



法類組寺を代表して川場村生品延命院高山廣昭僧正が
祝辞で名誉住職の苦勞話、知られざる一面を披瀝する



撮影:アゾ写真・新木正二氏

アルバム作成:須藤 充